

## 人々の安全で豊かな生活に貢献する 新製品・新技術特集の発刊に際して

取締役 青木 素直  
技術本部長 Sunao Aoki



人々の安全で豊かな生活に貢献する新製品・新技術特集の発刊に当たり、当社の技術に責任を持つ技術本部長として一言ご挨拶申し上げます。

当社は、企業の社会的責任（CSR：Corporate Social Responsibility）を経営の機軸とし、お客様のニーズに応え、従業員にやりがいを与え、株主に配当を行なって行くことを基本的な役割りと考えております。2003年12月に策定しました当社の2004年中期事業計画では、この社会的役割を明確にするため、当社のビジョンに『世界の三菱重工』を掲げ、

“卓抜した技術でお客様の信頼に応え、世界中の人々の安全で豊かな生活に貢献し、発展し続ける企業”

エクセレントカンパニーを目指すことにいたしました。

その原点は、“お客様から高く評価される製品・サービスの提供”にあります。顧客本位に徹し、先端技術から創造される製品・サービスによってお客様のメリットの最大化を追求していくことです。このためには、弛まぬ新製品の開発とそれを支える新技術の開発が不可欠であり、次の3つの視点から取り組んでいるところであります。

第1点目は、5年後10年後の世界の社会・市場を予測した上で、それにマッチしたビジネスモデルを企画し、次世代製品・サービスとキー技術を開発することにあります。グローバル化の進展、ITの高度化・普遍化、中国の市場・企業の成長などの変化を捉え、“お客様の視点”“事業の視点”から新製品とそれに必要な新技術を企画する必要があります。

第2点目は、他社よりQCD（Quality：品質、

Cost：価格、Delivery：納期）に優れた製品、すなわち商品企画品質に優れた製品を提供することです。更にはこれに加え、世界標準に対応した安全（Safety）と環境（Environment）に配慮した製品に仕上げることにより、お客様に安心してご利用頂けるものと考えております。

第3点目は、使い勝手が良く、アフターサービスの良い製品・技術の提供であります。お客様の立場に立って企画した商品と、そのための使える技術の開発と製品への組み込み技術を提供することです。

本特集では、人々の安全で豊かな生活に貢献する新製品・新技術として当社の近年の成果の一端として25件をご紹介します。

まず、当社の4つの事業分野の中心となります“Power & Energy（発電分野）”では、高効率、クリーンなエネルギーを提供する固体高分子型の燃料電池や太陽光利用の発電技術、環境配慮型のエンジン燃焼技術などをご紹介します。

次の“Transportation & Security（輸送・防衛分野）”では、高速の旅客フェリー、ITS関連製品・技術、航空機の群協調制御技術など、海・陸・空の新製品・新技術をご紹介します。

“Environment & Society（環境・社会）分野”では、橋・道路などの施工技術、アンモニア回収技術や環境計測技術を、第4の事業分野の“Industries（産業基盤分野）”では、空気質制御技術から製函機、工作機械などをご紹介しますと共に、最後に“新元素変換技術”をご紹介します。

今後ともご指導・ご鞭撻宜しくお願い申し上げます。